令 和 2 年 度 事 業 計 画

一般社団法人　滋賀県畜産振興協会

1　基　本　方　針

新型コロナウイルス感染拡大によるインバウンド需要の減少や輸出の停滞、また外出自粛による国内消費の減少等は、近江牛をはじめとする本県の畜産業に大きな影響を及ぼし、今後も長期化が懸念されている。

国等においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響に対し、畜産農家の生産基盤強化、販売促進の取組や金融支援策など補正予算により経済対策を進めているところである。

このような状況の中、当協会においては、国、県などの経済対策事業を受け、畜産農家の生産、計画出荷支援また「肉用牛肥育経営安定制度」の上乗せ支援など生産者の生産基盤強化や畜産経営の維持・継続に取り組んでいくこととする。さらに、生産・流通・消費の流れを円滑にするため、その各段階において、会員団体と協力しながら一体となった支援を実施していく。

併せて、県内で初めて地理的表示（ＧＩ）産品として登録された「近江牛」ブランドを、県をはじめ関係機関とともに守り育て発信する取組を推進するとともに、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（クラスター事業）および畜産経営体生産性向上対策事業（ＩＣＴ化等機械装置等導入事業）などの支援対策も県窓口団体として引き続き実施する。

2　事　業　計　画

(1) 経営安定対策事業

肉用子牛・肉用牛の価格補てん事業やその他の関連助成対策事業を実施し、畜産農家の経営の安定を図る。

(2) 生産振興対策事業

ア　生産振興および経営技術対策

畜産経営の生産基盤強化や経営改善を図るため、増頭や肥育の生産支援、計画的な機械・装置の導入および経営診断に基づく生産・技術支援を行う。

イ　酪農経営安定対策

ゆとりある酪農経営を確立するため、酪農ヘルパー利用組合が行うヘルパー事業の円滑な推進やヘルパー要員の確保・育成を支援する。

ウ　家畜改良対策

家畜改良の増進を図るため、家畜登録事業（和牛・乳牛）を実施するとともに、牛凍結精液の供給等を行う。

(3) 家畜防疫体制確保対策事業

安全・安心な畜産物を生産・提供するため、家畜疾病防疫対策や家畜衛生指導等を行う。また、万一の特定家畜伝染病の発生に備え、互助基金対策等を実施する。

(4) 畜産生産者団体の活動支援対策事業

当協会内に事務局を置く畜産関係任意団体（５団体）の活動や生産者と消費者をつなぐ取組を支援し、県内畜産の振興に努める。

収　支　予　算　書

自　令和 2 年 4 月 1 日
至　令和 3 年 3 月 31 日

（単位　円）

科　　目	本　年　度	前　年　度	比　較	備　考
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1　経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	29,500	29,500	―	
受取会費	5,073,900	5,051,400	22,500	
事業収益	57,216,160	46,591,265	10,624,895	
受取補助金等	289,720,536	314,456,336	△ 24,735,800	
受取受託金	18,483,000	16,653,000	1,830,000	
受取積立金	1,900,000	2,126,000	△ 226,000	
受取預り金	3,600,000	3,680,000	△ 80,000	
雑収益	914,010	1,075,290	△ 161,280	
指定正味財産からの振替額	79,735,525	99,106,525	△ 19,371,000	
経常収益計	456,672,631	488,769,316	△ 32,096,685	
(2) 経常費用				
事業費	450,621,221	482,017,670	△ 31,396,449	
管理費	3,944,945	3,445,400	499,545	
支払預り金	3,600,000	3,680,000	△ 80,000	
経常費用計	458,166,166	489,143,070	△ 30,976,904	
（うち人件費）	47,413,127	42,396,324	5,016,803	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,493,535	△ 373,754	△ 1,119,781	
評価損益等計	―	―	―	
当期経常増減額	△ 1,493,535	△ 373,754	△ 1,119,781	
2　経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取積立準備金振替額	10,009,884	933,721,115	△ 923,711,231	
経常外収益計	10,009,884	933,721,115	△ 923,711,231	
(2) 経常外費用				
支払返戻金	10,009,884	933,721,115	△ 923,711,231	
経常外費用計	10,009,884	933,721,115	△ 923,711,231	
当期経常外増減額	―	―	―	
当期一般正味財産増減額	△ 1,493,535	△ 373,754	△ 1,119,781	
一般正味財産期首残高	112,486,179	112,683,850	△ 197,671	
一般正味財産期末残高	110,992,644	112,310,096	△ 1,317,452	
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
特定資産運用益	102,863	112,485	△ 9,622	
受取補助金等	9,537,800	11,069,800	△ 1,532,000	
受取積立金	72,060,900	89,376,000	△ 17,315,100	
基金取崩額	90,942,309	1,033,737,440	△ 942,795,131	
基金繰入額	△ 82,898,463	△ 101,468,085	18,569,622	
一般正味財産への振替額	△ 89,745,409	△1,032,827,640	943,082,231	
当期指定正味財産増減額	―	―	―	
指定正味財産期首残高	―	2,424,900	△ 2,424,900	
指定正味財産期末残高	―	2,424,900	△ 2,424,900	
Ⅲ　正味財産期末残高	110,992,644	114,734,996	△ 3,742,352	

令 和 元 年 度 事 業 報 告

一般社団法人　滋賀県畜産振興協会

1　事　業　概　要

平成30年12月の「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（ＴＰＰ11）」に始まり、「日ＥＵ経済連携協定（ＥＰＡ）」、また令和２年１月には「日米貿易協定」が発効され、未だかつてない自由化の時代に突入し、より一層の競争力強化が求められる中、さらに予想だにしなかった新型コロナウイルスの感染拡大により、近江牛等のインバウンド需要が消失し、学校給食での牛乳需要がなくなるなど、畜産農家の経営圧迫に歯止めがかからない状況が続いている。

このような中、会員その他関係機関との連携を深め、近江牛をはじめとする肉用牛・酪農・養豚・養鶏の各種支援策や家畜防疫対策また畜産生産団体の活動支援に取組み、本県の畜産振興に努めた。

2　事　業　実　績

(1) 経営安定対策事業

畜産農家の経営の安定を図るため、肉用子牛・肉用牛の価格補てん事業やその他の関連助成対策事業を実施した。

肉用牛肥育経営安定制度実績：交雑種　166頭　　乳用種　77頭

(2) 生産振興対策事業

ア　生産振興および経営技術対策

畜産経営の安定および生産性の向上を図るため、近江牛の地理的表示（ＧＩ）保護制度の運用や、畜産クラスター計画に基づく機械のリース事業、経営診断、データ等に基づく生産・技術改善指導を実施した。

近江牛地理的表示保護制度運用事業実績

指定牧場の登録：71牧場　　近江牛確認頭数：3,707頭

畜産収益力強化整備等特別対策事業（機械リース導入事業）実績

取組協議会数：５地域クラスター協議会　　導入機械装置数：34台

イ　酪農経営安定対策

酪農家の労働負担軽減、省力化をすすめ、ゆとりある酪農経営を確立するため、酪農ヘルパー利用組合が行うヘルパー事業の利用拡大やヘルパー要員の確保等を支援した。

ウ　家畜改良対策

家畜改良の増進を図るため、家畜登録事業（和牛・乳牛）および牛凍結精液供給事業を実施した。

和牛基本登録：210頭　　子牛登記：1,301頭　　乳用牛登録：313頭

凍結精液供給本数：乳用種　924本　　黒毛和種　4,879本

(3) 家畜防疫体制確保対策事業

家畜の健康保持により、安全・安心な畜産物の安定生産を図るため、主要な伝染病の計画的な予防注射を実施した。また、伝染病発生時の対策等を支援するための防疫演習を実施した。

特定疾病損耗防止事業：予防接種　3,580頭

(4) 畜産生産者団体の活動支援対策事業

当協会内に事務局を置く畜産関係任意団体（５団体）の活動を支援し、県内畜産の振興に努めるとともに生産者、関係機関が一丸となり、共進会や交流会の開催などを行った。

正味財産増減計算書

自　平成 31 年 4 月 1 日
至　令和 2 年 3 月 31 日

（単位　円）

科目	本年度	前年度	比較
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1　経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	24,934	27,583	△ 2,649
受取会費	4,847,860	4,761,900	85,960
事業収益	51,494,312	44,551,277	6,943,035
受取補助金等	65,437,589	53,524,053	11,913,536
受取受託金	17,888,770	11,282,275	6,606,495
受取積立金	1,946,800	1,899,200	47,600
受取預り金	3,934,405	12,301,671	△ 8,367,266
雑収益	1,400,158	2,567,255	△ 1,167,097
指定正味財産からの振替額	1,520,409	144,562,479	△ 143,042,070
経常収益計	148,495,237	275,477,693	△ 126,982,456
(2) 経常費用			
事業費	139,236,373	256,293,476	△ 117,057,103
管理費	3,474,241	3,270,440	203,801
支払預り金	3,934,405	12,301,671	△ 8,367,266
雑費	1,609	－	1,609
経常費用計	146,646,628	271,865,587	△ 125,218,959
（うち人件費）	47,943,726	41,189,628	6,754,098
評価損益等調整前当期経常増減額	1,848,609	3,612,106	△ 1,763,497
評価損益等計	－	－	－
当期経常増減額	1,848,609	3,612,106	△ 1,763,497
2　経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取積立準備金振替額	933,721,115	8,654,202	925,066,913
経常外収益計	933,721,115	8,654,202	925,066,913
(2) 経常外費用			
支払返戻金	933,721,115	8,654,202	925,066,913
経常外費用計	933,721,115	8,654,202	925,066,913
当期経常外増減額	－	－	－
当期一般正味財産増減額	1,848,609	3,612,106	△ 1,763,497
一般正味財産期首残高	112,683,850	109,071,744	3,612,106
一般正味財産期末残高	114,532,459	112,683,850	1,848,609
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
特定資産運用益	101,882	118,170	△ 16,288
受取補助金等	12,010,300	196,821,500	△ 184,811,200
受取積立金	97,740,100	77,772,300	19,967,800

科　　目	本　年　度	前　年　度	比　　較
基　金　取　崩　額	949,006,603	154,126,481	794,880,122
基　金　繰　入　額	△ 122,837,661	△ 273,850,970	151,013,309
一般正味財産への振替額	△ 935,241,524	△ 153,216,681	△ 782,024,843
当期指定正味財産増減額	779,700	1,770,800	△ 991,100
指定正味財産期首残高	2,424,900	654,100	1,770,800
指定正味財産期末残高	3,204,600	2,424,900	779,700
Ⅲ　正味財産期末残高	117,737,059	115,108,750	2,628,309

貸　借　対　照　表

令和 2 年 3 月 31 日現在

（単位　円）

科　　目	本　年　度	前　年　度	比　　較
Ⅰ 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	49,469,730	34,512,406	14,957,324
未 収 金	61,109,012	56,022,432	5,086,580
前 払 金	203,709	246,440	△ 42,731
仮 払 金	129,740	－	129,740
流 動 資 産 合 計	110,912,191	90,781,278	20,130,913
2 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
退職給付引当資産	11,994,982	11,994,982	－
生産者積立資産	－	10,500,781	△ 10,500,781
生産者積立準備資産	41,871,160	29,890,009	11,981,151
特別の積立資産	2,446,769	2,446,562	207
特別運用基金資産	52,520,000	52,520,000	－
運営基金資産	23,870,000	23,870,000	－
機構積立資産	－	700,487,377	△ 700,487,377
県積立資産	9,909,226	23,329,750	△ 13,420,524
肥育生産者積立資産	118,024,626	231,766,244	△ 113,741,618
近江牛等特別基金資産	7,980,700	7,563,164	417,536
畜産振興運営基金資産	31,603,495	46,584,027	△ 14,980,532
予防注射事故基金資産	1,201,351	1,201,341	10
支援基金資産	8,136,446	9,777,381	△ 1,640,935
特定資産合計	309,558,755	1,151,931,618	△ 842,372,863
(2) その他固定資産			
出資金	3,000,000	3,000,000	－
長期預け金	4,000,000	4,000,000	－
その他固定資産合計	7,000,000	7,000,000	－
固定資産合計	316,558,755	1,158,931,618	△ 842,372,863
資産合計	427,470,946	1,249,712,896	△ 822,241,950
Ⅱ 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	44,082,519	42,698,501	1,384,018
前 受 金	35,860	35,200	660
預 り 金	4,729,355	4,970,440	△ 241,085
仮 受 金	249,390	94,300	155,090
流 動 負 債 合 計	49,097,124	47,798,441	1,298,683
2 固 定 負 債			
退職給付引当金	11,994,982	11,994,982	－
生産者積立引当金	118,024,626	242,267,025	△ 124,242,399
生産者積立準備引当金	41,871,160	29,890,009	11,981,151
特別の積立引当金	2,446,769	2,446,562	207
特別運用基金	52,520,000	52,520,000	－
運営基金	23,870,000	23,870,000	－
機構積立引当金	－	700,487,377	△ 700,487,377
県積立引当金	9,909,226	23,329,750	△ 13,420,524
固定負債合計	260,636,763	1,086,805,705	△ 826,168,942
負債合計	309,733,887	1,134,604,146	△ 824,870,259
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			

科　　目	本　年　度	前　年　度	比　　較
県　積　立　資　産	3,204,600	2,424,900	779,700
指定正味財産合計	3,204,600	2,424,900	779,700
(うち特定資産への充当額)	(－)	(－)	(－)
2　一　般　正　味　財　産	114,532,459	112,683,850	1,848,609
(うち特定資産への充当額)	(48,921,992)	(65,125,913)	(△　16,203,921)
正　味　財　産　合　計	117,737,059	115,108,750	2,628,309
負債及び正味財産合計	427,470,946	1,249,712,896	△　822,241,950